



# 平成23年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成23年2月10日

上場会社名 森下仁丹株式会社 上場取引所 東大  
 コード番号 4524 URL <http://www.jintan.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 駒村 純一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 武貞 文隆 TEL (06) 6761-1131  
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日 配当支払開始予定日—  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績 (平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

|             | 売上高   |      | 営業利益 |      | 経常利益 |      | 四半期純利益 |       |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|--------|-------|
|             | 百万円   | %    | 百万円  | %    | 百万円  | %    | 百万円    | %     |
| 23年3月期第3四半期 | 5,883 | 1.7  | △17  | —    | △5   | —    | △21    | —     |
| 22年3月期第3四半期 | 5,782 | △5.3 | 153  | 27.5 | 145  | 14.1 | 134    | 114.0 |

|             | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
|             | 円 銭             | 円 銭                        |
| 23年3月期第3四半期 | △1 03           | —                          |
| 22年3月期第3四半期 | 6 59            | —                          |

## (2) 連結財政状態

|             | 総資産    | 純資産   | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
|             | 百万円    | 百万円   | %      | 円 銭      |
| 23年3月期第3四半期 | 10,501 | 7,164 | 68.2   | 352 04   |
| 22年3月期      | 10,668 | 7,317 | 68.6   | 359 55   |

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 7,164百万円 22年3月期 7,317百万円

## 2. 配当の状況

|            | 1株当たり配当金   |            |            |      |      |
|------------|------------|------------|------------|------|------|
|            | 第1<br>四半期末 | 第2<br>四半期末 | 第3<br>四半期末 | 期末   | 合計   |
|            | 円 銭        | 円 銭        | 円 銭        | 円 銭  | 円 銭  |
| 22年3月期     | —          | 0 00       | —          | 5 00 | 5 00 |
| 23年3月期     | —          | 0 00       | —          |      |      |
| 23年3月期(予想) |            |            |            | 2 50 | 2 50 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

## 3. 平成23年3月期の連結業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

|     | 売上高   |     | 営業利益 |       | 経常利益 |       | 当期純利益 |       | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-----|-------|-----|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
|     | 百万円   | %   | 百万円  | %     | 百万円  | %     | 百万円   | %     | 円 銭            |
| 通 期 | 8,000 | 6.8 | 80   | △57.0 | 100  | △44.7 | 100   | △52.7 | 4 94           |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 期中における重要な子会社の異動 : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期第3四半期 20,750,000株 22年3月期 20,750,000株

② 期末自己株式数 23年3月期第3四半期 399,872株 22年3月期 397,134株

③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間） 23年3月期第3四半期 20,351,746株 22年3月期第3四半期 20,355,046株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成23年3月期第3四半期の個別業績（平成22年4月1日～平成22年12月31日）

(1) 個別経営成績（累計）（％表示は対前年同四半期増減率）

|             | 売上高   |      | 営業利益 |     | 経常利益 |       | 四半期純利益 |      |
|-------------|-------|------|------|-----|------|-------|--------|------|
|             | 百万円   | %    | 百万円  | %   | 百万円  | %     | 百万円    | %    |
| 23年3月期第3四半期 | 5,751 | 1.1  | △61  | —   | △41  | —     | △42    | —    |
| 22年3月期第3四半期 | 5,688 | △5.3 | 133  | 0.7 | 133  | △11.1 | 127    | 18.8 |

|             | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
|             | 円 銭             | 円 銭                        |
| 23年3月期第3四半期 | △2 06           | —                          |
| 22年3月期第3四半期 | 6 25            | —                          |

(2) 個別財政状態

|             | 総資産    | 純資産   | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
|             | 百万円    | 百万円   | %      | 円 銭      |
| 23年3月期第3四半期 | 10,414 | 7,107 | 68.2   | 349 24   |
| 22年3月期      | 10,595 | 7,281 | 68.7   | 357 77   |

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 7,107百万円 22年3月期 7,281百万円

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は当月8日に終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....     | 2  |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....        | 2  |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....        | 3  |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....        | 3  |
| 2. その他の情報 .....                  | 4  |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 .....           | 4  |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....    | 4  |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 ..... | 4  |
| 3. 四半期連結財務諸表 .....               | 5  |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....             | 5  |
| (2) 四半期連結損益計算書 .....             | 7  |
| 【第3四半期連結累計期間】 .....              | 7  |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....      | 8  |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 .....          | 9  |
| (5) セグメント情報 .....                | 9  |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ..... | 10 |

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(以下、当第3四半期という)のわが国経済は、中国やアジア新興諸国の経済成長の牽引による輸出や生産量の増加という一部業種に景況感の改善がみられたものの、円高・デフレの長期化や厳しい雇用情勢など依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの属する健康関連業界も、中高年を主体とした健康意識の高まりが持続しているものの、個人消費の低迷や異業種を含む大手企業の新規参入など当社グループを取り巻く環境は引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループとしては「技術を価値に、全ては健康のために」をビジョンとして期初から積極的な諸施策・諸活動を展開してまいりましたが、結果として当第3四半期の売上高は5,883百万円(前期比101百万円増)となりました。

利益面においては、新型インフルエンザの急速な収束とともに除菌剤等の衛生対策商品の需要が縮小しており、本来ニーズが高まる秋口にかけても卸小売店からの返品が続いたため、返品商品の廃棄ならびに同商品在庫の評価損等の引当処理が重くのしかかり、営業損失は17百万円(前期比170百万円減)となりました。

また、営業外損益では補助金収入、特別損益では投資有価証券売却益がプラス要因となり、経常損失は5百万円(前期比151百万円減)、四半期純損失は21百万円(前期比155百万円減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ヘルスケア事業

主力商品「ビフィーナ」の売上高は1,424百万円(前期比194百万円増)と引き続き順調に推移いたしました。競合の激しい青汁等他通販商品群が苦戦を強いられたこと、新型インフルエンザ対策関連商品の返品、及びその他メディカルケア商品が苦戦を強いられたこと等から当第3四半期の当事業の売上高は4,263百万円となりました。損益面では、製造原価のコストダウンと通販流通経費の効率的運用に徹したものの売上高の伸び悩みと多額の廃棄・評価損等の影響が大きく当第3四半期の営業損失は119百万円となりました。

#### カプセル受託事業

医薬品分野のカプセル受託は引き続き好調に推移し、さらに円高の影響を受けつつも受託先の拡大に努力したことにより、当第3四半期の当事業の売上高は1,573百万円となりました。損益面では、製造原価のコストダウンに注力したこともあり、当第3四半期の営業利益は107百万円となりました。

## (2)連結財政状態に関する定性的情報

### ①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末(以下、当第3四半期末という)の総資産は10,501百万円となり、前連結会計年度末に比べ、166百万円減少いたしました。総資産の内訳は、流動資産が3,650百万円(前期比45百万円減)、固定資産が6,850百万円(前期比121百万円減)であります。流動資産の減少の主な要因は現金及び預金、たな卸資産の減少であり、固定資産の減少の主な要因は減価償却費の増加であります。

また、当第3四半期末の負債合計は3,337百万円(前期比13百万円減)となりました。その内訳は、流動負債が1,728百万円(前期比111百万円増)、固定負債が1,608百万円(前期比124百万円減)であり、流動負債の増加の主な要因は未払費用の増加であり、固定負債の減少の主な要因は長期借入金の減少です。

純資産の部は、四半期純損失が21百万円となったことと配当支払を101百万円実施したことなどにより、7,164百万円(前期比153百万円減)となりました。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、1,556百万円となり、前連結会計年度末と比較し151百万円減少いたしました。

当第3四半期連結会計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は208百万円(前年同四半期連結累計期間は29百万円の減少)となりました。その主な要因は、税金等調整前四半期純利益3百万円、減価償却費278百万円、売上債権の増加額297百万円、たな卸資産の減少174百万円であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は169百万円(前年同四半期連結累計期間は119百万円の減少)となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出177百万円、補助金収入36百万円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は190百万円(前年同四半期連結累計期間は220百万円の減少)となりました。その主な要因は、長期借入金の返済90百万円、配当金支払100百万円であります。

## (3)連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期通期連結業績予想につきましては、カプセル受託事業が順調に伸展しており、ヘルスケア事業の通信販売部門も諸施策の展開により復調の兆しがあることから、平成22年10月29日公表の数値を据え置きます。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

|               | 当第3四半期連結会計期間末<br>(平成22年12月31日) | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>(平成22年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| 資産の部          |                                |  |
| 流動資産          |                                |  |
| 現金及び預金        | 1,556                          | 1,708                                    |
| 受取手形及び売掛金     | 1,027                          | 729                                      |
| 商品及び製品        | 558                            | 714                                      |
| 仕掛品           | 185                            | 235                                      |
| 原材料及び貯蔵品      | 240                            | 209                                      |
| その他           | 89                             | 105                                      |
| 貸倒引当金         | △7                             | △7                                       |
| 流動資産合計        | 3,650                          | 3,695                                    |
| 固定資産          |                                |  |
| 有形固定資産        |                                |  |
| 建物及び構築物（純額）   | 2,628                          | 2,736                                    |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 665                            | 687                                      |
| 土地            | 2,025                          | 2,025                                    |
| 建設仮勘定         | 4                              | —  |
| その他（純額）       | 213                            | 205                                      |
| 有形固定資産合計      | 5,537                          | 5,655                                    |
| 無形固定資産        | 179                            | 183                                      |
| 投資その他の資産      |                                |  |
| 投資有価証券        | 967                            | 991                                      |
| その他           | 173                            | 148                                      |
| 貸倒引当金         | △7                             | △7                                       |
| 投資その他の資産合計    | 1,134                          | 1,133                                    |
| 固定資産合計        | 6,850                          | 6,972                                    |
| 資産合計          | 10,501                         | 10,668                                   |

(単位：百万円)

|               | 当第3四半期連結会計期間末<br>(平成22年12月31日) | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>(平成22年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| 負債の部          |                                |  |
| 流動負債          |                                |  |
| 支払手形及び買掛金     | 885                            | 833                                      |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 120                            | 120                                      |
| 未払法人税等        | 22                             | 22                                       |
| 賞与引当金         | 52                             | 107                                      |
| 返品調整引当金       | 20                             | 20                                       |
| その他           | 628                            | 513                                      |
| 流動負債合計        | 1,728                          | 1,616                                    |
| 固定負債          |                                |  |
| 長期借入金         | 660                            | 750                                      |
| 繰延税金負債        | 533                            | 529                                      |
| 退職給付引当金       | 322                            | 306                                      |
| その他           | 92                             | 147                                      |
| 固定負債合計        | 1,608                          | 1,733                                    |
| 負債合計          | 3,337                          | 3,350                                    |
| 純資産の部         |                                |  |
| 株主資本          |                                |  |
| 資本金           | 3,537                          | 3,537                                    |
| 資本剰余金         | 963                            | 963                                      |
| 利益剰余金         | 2,858                          | 2,981                                    |
| 自己株式          | △132                           | △131                                     |
| 株主資本合計        | 7,227                          | 7,350                                    |
| 評価・換算差額等      |                                |  |
| その他有価証券評価差額金  | △63                            | △32                                      |
| 評価・換算差額等合計    | △63                            | △32                                      |
| 純資産合計         | 7,164                          | 7,317                                    |
| 負債純資産合計       | 10,501                         | 10,668                                   |



(2) 四半期連結損益計算書  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                     | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成21年4月1日<br>至 平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成22年4月1日<br>至 平成22年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高                 | 5,782  | 5,883  |
| 売上原価                | 2,839  | 2,971  |
| 売上総利益               | 2,943  | 2,912  |
| 販売費及び一般管理費          |  |  |
| 販売促進費               | 517  | 533  |
| 広告宣伝費               | 571  | 518  |
| 人件費                 | 708  | 746  |
| 賞与引当金繰入額            | 24   | 29   |
| 退職給付引当金繰入額          | 19   | 26   |
| 貸倒引当金繰入額            | 9  | 5  |
| その他                 | 940  | 1,069  |
| 販売費及び一般管理費合計        | 2,790  | 2,929  |
| 営業利益又は営業損失(△)       | 153  | △17  |
| 営業外収益               |  |  |
| 受取利息                | 0  | 0  |
| 受取配当金               | 7  | 9  |
| その他                 | 3  | 23   |
| 営業外収益合計             | 12   | 33   |
| 営業外費用               |  |  |
| 支払利息                | 16   | 14   |
| その他                 | 2  | 6  |
| 営業外費用合計             | 19   | 21   |
| 経常利益又は経常損失(△)       | 145  | △5   |
| 特別利益                |  |  |
| 投資有価証券売却益           | —  | 18   |
| 土壤汚染対策費用見積修正額       | 1  | —  |
| 償却債権取立益             | —  | 1  |
| その他                 | 0  | 0  |
| 特別利益合計              | 1  | 20   |
| 特別損失                |  |  |
| 固定資産処分損             | 0  | 0  |
| 会員権評価損              | —  | 7  |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | —  | 1  |
| その他                 | —  | 2  |
| 特別損失合計              | 0  | 11   |
| 税金等調整前四半期純利益        | 146  | 3  |
| 法人税、住民税及び事業税        | 14   | 23   |
| 法人税等調整額             | △1   | 0  |
| 法人税等合計              | 12   | 24   |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△)  | —  | △21  |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△)   | 134  | △21  |

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

|                      | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成21年4月1日<br>至 平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成22年4月1日<br>至 平成22年12月31日) |
|----------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     |  |  |
| 税金等調整前四半期純利益         | 146  | 3  |
| 減価償却費                | 253  | 278  |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少)   | 15   | 15   |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少)     | 2  | △0   |
| 返品調整引当金の増減額 (△は減少)   | 2  | —  |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少)     | △58  | △54  |
| 受取利息及び受取配当金          | △8   | △9   |
| 支払利息                 | 16   | 14   |
| 固定資産処分損益 (△は益)       | 0  | 0  |
| 土壌汚染対策費用見積修正額        | △1   | —  |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額  | —  | 1  |
| 投資有価証券売却損益 (△は益)     | —  | △18  |
| 償却債権取立益 (△は益)        | —  | △1   |
| 会員権評価損               | —  | 7  |
| 売上債権の増減額 (△は増加)      | △223   | △297   |
| たな卸資産の増減額 (△は増加)     | △219   | 174  |
| 仕入債務の増減額 (△は減少)      | 20   | 51   |
| その他                  | 49   | 64   |
| 小計                   | △4   | 230  |
| 利息及び配当金の受取額          | 10   | 11   |
| 利息の支払額               | △17  | △14  |
| 法人税等の支払額             | △18  | △19  |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     | △29  | 208  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     |  |  |
| 有形固定資産の取得による支出       | △325   | △177   |
| 投資有価証券の取得による支出       | △5   | △5   |
| 投資有価証券の売却による収入       | —  | 19   |
| 貸付けによる支出             | △30  | △32  |
| 補助金収入                | 328  | 36   |
| その他                  | △87  | △9   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     | △119   | △169   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     |  |  |
| 長期借入金の返済による支出        | △120   | △90  |
| 配当金の支払額              | △100   | △100   |
| その他                  | 0  | △0   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | △220   | △190   |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △369   | △151   |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 2,005  | 1,708  |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高     | 1,636  | 1,556  |

## (4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

当社グループは、主に保健関連商品の製造販売事業を行っております。当該事業の売上高及び営業利益の金額は全セグメントの売上高合計及び営業利益の合計額に占める割合のそれぞれ90%を超えているため記載を省略しております。

## 【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため該当事項はありません。

## 【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

|                          | アジア | 北米   | その他の地域 | 計     |
|--------------------------|-----|------|--------|-------|
| I 海外売上高(百万円)             | 176 | 583  | 74     | 834   |
| II 連結売上高(百万円)            | —   | —    | —      | 5,782 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%) | 3.0 | 10.1 | 1.3    | 14.4  |

(注) 1 国又は地域の区分の方法は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・台湾、韓国、中国、シンガポール等

(2) 北米・・・アメリカ

(3) その他の地域・・・スイス、イギリス等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

## 【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、健康食品を始めとする最終消費財を通信販売を通じて直接、または、国内の大手企業経由で提供しているヘルスケア事業本部と、独自技術であるシームレスカプセル技術を応用して国内外の大手食品メーカー、医薬品メーカー等にカプセルバルクを中心に受託事業を展開しているカプセル事業本部の2つの事業本部を置き、それぞれの事業本部で包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業形態の異なった2つの事業本部を基礎として、「ヘルスケア事業」と「カプセル受託事業」という2つを報告セグメントとしております。

## 2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位:百万円)

|                       | 報告セグメント     |              |       | その他<br>(注) | 合計    | 調整額  | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額 |
|-----------------------|-------------|--------------|-------|------------|-------|------|-----------------------|
|                       | ヘルスケア<br>事業 | カプセル<br>受託事業 | 計     |            |       |      |                       |
| 売上高                   |             |              |       |            |       |      |                       |
| 外部顧客への売上高             | 4,263       | 1,573        | 5,837 | 46         | 5,883 | —    | 5,883                 |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | —           | —            | —     | 191        | 191   | △191 | —                     |
| 計                     | 4,263       | 1,573        | 5,837 | 237        | 6,075 | △191 | 5,883                 |
| セグメント利益<br>又は損失(△)    | △119        | 107          | △12   | △5         | △17   | —    | △17                   |

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

該当事項はありません。